

北海道新聞 2008年3月11日(火)

<介護タクシー 観光楽しんで>

札幌、函館来月新プラン

足が不自由な障害者や高齢者に楽しんでもらおうと、日本航空グループの旅行会社ジャルツアーズ(東京)は4月から、旅行商品「ジャルステージ」のオプションに、札幌・函館両地区中心の介護タクシープランを新設する。大手旅行会社が介護タクシーをツアーのオプションとして前面に出すのは全国的に珍しく、同社としては初の取り組み。

今後の需要増を見込む札幌の旅行会社「HKワークス」が、ジャルツアーズと札幌市北区の介護タクシー業者との間を橋渡ししたのがきっかけ。

使用するタクシーはワンボックスタイプで、車いすの2人を含む最大6人の客が乗れ、運転手を含む担当者2人で介助する。道外発着のフリープランなどで、レンタカーと同様に選択できる。

料金は両市内とも3時間コースで3万円。1日利用は7万円。旅行者の健康上のリスクを避けるため、事前に車いすの種類などを確認する。別に空港送迎プランもある。

パンフレットは全国の旅行会社の窓口には置かれている。ジャルツアーズは「より多くの人に北海道の魅力を味わってもらえれば」と話す。札幌市観光部観光企画課も「新たな札幌観光の魅力として打ち出せる。成功すれば、他社にも普及するのでは」とこうした動きが広がることに期待を寄せている。

